

## 現在完了（経験）

### 1. 現在完了（経験）の用法

現在完了の基礎は現在完了を参考にして下さい。

現在完了（完了）の意味

昔から今までに経験していることを表現するときに使います。「～したことがある」と訳すことができるので、現在完了の4つの意味の中で見分けるのが一番簡単です。では例文です。

例文：

**I have been to India.**

（私はインドに行ったことがある。）

この **have been to**+場所 は経験を表す代表格です。国や地域の単語と現在完了が使われていたら、まず「経験」であると思って下さい。

ではこの文の、否定文と疑問文も挙げておきます。否定文は **have not** の形にし、疑問文は **have** を文頭に出します。

[否定文]

**I have not been to India.**

（彼はインドに行ったことはありません。）

[疑問文]

**Have I been to India?**

（私はインドに行ったことがありますか。）

[答え]

**Yes, you have.**

（はい、行ったことがあります。）

**No, you have not.**

（いいえ、行ったことはありません。）

## 2. 現在完了（経験）でよく使われる語

### 1 before （以前）

ほとんどの場合文末で使います。

例文：

**We have been to Okinawa on a school trip before.**

（私たちは以前修学旅行で沖縄に行ったことがある。）

いまでは海外に修学旅行に行く学校が多いですね。中学校で海外に行く学校はあるのでしょうか。

### 2 yet （まだ、もう）

たいていは文末に置きます。否定文で使います。

例文：

**I have not been to Okinawa yet.**

（私はまだ沖縄に行ったことがありません。）

3 **ever** (かつて)

過去分詞の直前に置きます。疑問文で使います。

例文：

**Have you ever been to Mexico?**

(あなたはかつてメキシコに行ったことがありますか。)

答え方ですが、**ever** を使ったからといって、答えに特別な語が必要になることはありません。

[答え]

**Yes, I have.**

(はい、行ったことがあります。)

**No, I have not.**

(いいえ、行ったことはありません。)

4 **never** (1度も～ない)

過去分詞の直前に置きます。否定文で **not** のかわりに **never** を使うことがあります。

例文：

**He has never been to China.**

(彼は中国に行ったことが1度もありません。)

**5 How often** + 現在完了の疑問文 (何回～)

経験の頻度を尋ねる場合に使われます。

例文：

**How often have you been to America?**

(あなたは何回アメリカ行ったことがありますか。)

答え方ですが、文で答えても、回数だけで答えても構いません。

[肯定の答え]

**I have been to America once.**

(私は1回アメリカに行ったことがあります。)

**Once.**

(1回です。)

[否定の答え]

**I have never been to America.**

(私はアメリカに行ったことが1回もありません。)

**I have not been to America.**

(私はアメリカに行ったことがありません。)

**Never.**

(1回もありません。)

なお回数を表す表現は、「数字+times」を使います。ただ、1ならば **time** は単数のままで OK です。

- 1回 = one time
- 2回 = two times
- 3回 = three times

また、1回と2回は1語で表すことができます。

- 1回 = one time = once
- 2回 = two times = twice

意外とよく出ますので覚えて下さい。

Copyright (C) 2008 All Rights Reserved, ちょいデブ親父の英文法